

報道各位

新潟市 雇用・新潟暮らし推進課

## 市内事業者の課題解決に向けて首都圏の副業人材がチーム結成 ～『副業カンケイ人口プロジェクト』11/25 中間報告会を開催します～

テレワークなど時間や場所に捉われない働き方や副業・兼業などの普及により、地方暮らしへの関心が高まっています。

新潟市では、新たな取組として、首都圏で働きながら地方での副業・兼業を希望する人材を対象に、市内事業者が抱える課題解決に向けたプロジェクトを実施し、副業をきっかけとした関係人口の創出に取り組むとともに、市内事業者に向けては、外部人材を活用した事例や利点を発信し、市全体で多様な人材を活用するための機運を醸成していきます。

この度、プロジェクトの中間報告会を開催しますので、取組が周知されるよう広報にご協力をお願いします。

### 記

#### 1 中間報告会の開催

- 日時** 11月25日（土）  
午後1時半～4時
- 会場** 新潟大学駅南キャンパスときめいと  
（中央区笹口 プラカ1・2階）
- 内容** ・各プロジェクトメンバーによる  
中間報告プレゼンテーション  
・有識者からのフィードバック



詳細はプロジェクト特設ホームページに掲載

新潟市 副業カンケイ人口

検索

#### 2 プロジェクトの概要

- 内容** ・市内事業者が抱える課題をテーマに3つのプロジェクトを選定  
・プロジェクトごとに副業人材と関係事業者がチームを結成し、約3か月間  
課題解決に向けてミーティングやフィールドワークなどの活動を展開  
※プロジェクトのテーマは裏面参照

**日程** キックオフ会（10/22）、中間報告会（11/25）、最終報告会（1/下旬）

#### 3 その他

取材を希望する場合は、あらかじめ下記担当者へお問い合わせください。

問い合わせ 新潟市 経済部 雇用・新潟暮らし推進課 山田  
電話：025-226-1642 メール：[koyo@city.niigata.lg.jp](mailto:koyo@city.niigata.lg.jp)

## (プロジェクトの内容)

### No.1 短時間労働で労働力不足を解決

- ★障がい者や子育て中の女性、高齢者など、多様な人材が短時間でも柔軟な働き方ができる仕組みとして“ショートタイムワーク”を構築し、持続可能な新潟市を実現したい
- ★ブルーワークにも貢献できる事業に育てたい



### No.2 労働環境優先の働き方改革を実現

- ★障がい者の「働きたい気持ち」を活かした事業転換モデルを構築したい
- ★適切な労働環境を優先し、働き方改革を実践した事業運営に取り組みたい



### No.3 地域初の宿泊施設オープンに向けた地域観光活性化

- ★秋葉区で、古民家を改装した宿泊施設「スロウハウス」を11月にオープン
- ★施設のプロモーションや新津地域を楽しめるような体験プログラムを企画・運営したい

